

平成23年度

歳入歳出決算補充説明書

環境生活部

今議会に提出しました、平成23年度三重県歳入歳出決算のうち、環境生活部にかかる決算の概要につきまして、お手元の「平成23年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」により、ご説明申し上げます。

〔一般会計・歳入〕

まず、一般会計の歳入決算額ですが、環境生活部関係全体で、予算現額116億9,115万2,555円に対して、調定額137億24万3,326円、収入済額115億9,428万9,337円となっています。

(分担金及び負担金)

40頁の第7款「分担金及び負担金」、第2項「負担金」、第1目「民生費負担金」のうち、当部関係は、予算現額0円に対して、調定額、収入済額ともに、33万7,744円で、災害救助費負担金です。

(使用料及び手数料)

次に、48頁の第8款「使用料及び手数料」についてご説明します。

第1項「使用料」、第1目「総務使用料」のうち、当部関係は、予算現額4,334万6千円に対して、調定額、収入済額ともに、4,385万647円となっています。これは美術館、斎宮歴史博物館の観覧料などです。

(総務使用料)

(単位：円)

項 目	収 入 済 額
美術館観覧料	20,377,015
建物使用料	15,038,451
斎宮歴史博物館観覧料	4,067,750
美術館使用料	2,556,660
人権センター使用料	1,352,355

52頁の第2項「手数料」、第1目「総務手数料」のうち、当部関係は、予算現額1億774万5千円に対して、調定額、収入済額ともに、1億842万850円で、旅券事務手数料などです。

(総務手数料)

(単位：円)

項 目	収 入 済 額
旅券事務手数料	108,341,700

54頁、第3目「衛生手数料」のうち、当部関係は、予算現額1億505万8千円に対して、調定額、収入済額ともに、1億479万4,200円で、産業廃棄物処理業等許可申請手数料などです。

(衛生手数料)

(単位：円)

項 目	収入済額
産業廃棄物処理業等許可申請手数料	96,935,000
特定建築物清掃業者等登録手数料	2,325,000
浄化槽保守点検業者登録手数料	2,020,000
温泉掘さく許可等手数料	1,781,200

(国庫支出金)

次に、78頁、第9款「国庫支出金」についてご説明します。

第2項「国庫補助金」、第1目「総務費補助金」のうち、当部関係は、予算現額7億2,877万3,748円に対して、調定額、収入済額ともに、7億2,085万4,906円で、隣保館事業推進補助金などです。

(総務費補助金)

(単位：円)

項 目	収入済額
隣保館事業推進補助金	198,075,000
地域活性化交付金（住民生活に光をそそぐ交付金）	189,921,560
電源立地地域対策交付金	186,240,346
国宝重要文化財等保存整備費補助金	56,273,000
地域活性化交付金（きめ細かな交付金）	54,441,000
社会福祉施設整備費補助金	31,997,000
地方改善事業補助金	2,627,000
地域自主戦略交付金	1,210,000

84頁、第3目「衛生費補助金」のうち、当部関係は、予算現額1億6,526万4千円に対して、調定額、収入済額ともに、1億2,604万9,690円となっており、地域活性化交付金（きめ細かな交付金）などです。

(衛生費補助金)

(単位：円)

項 目	収入済額
地域活性化交付金（きめ細かな交付金）	87,583,440
地域活性化交付金（住民生活に光をそそぐ交付金）	37,952,250

100頁、第9目「教育費補助金」のうち、当部関係は、予算現額27億3,224万8千円に対して、調定額、収入済額ともに、27億7,817万7,876円で、高等学校等就学支援金交付金などです。

(教育費補助金)

(単位：円)

項 目	収入済額
高等学校等就学支援金交付金	1,755,746,292
私立高等学校等経常費助成費補助金	982,610,000
被災児童生徒就学支援等臨時特例交付金	23,224,000
高等学校授業料減免事業等支援臨時特例交付金	7,550,000
地域活性化交付金（住民生活に光をそそぐ交付金）	4,523,000
高等学校等就学支援金事務費交付金	4,524,584

また、102頁、第3項「委託金」、第1目「総務費委託金」のうち、当部関係は、予算現額、調定額、収入済額ともに、2,434万6千円で、人権啓発活動等委託金です。

104頁、第3目「衛生費委託金」のうち、当部関係は、予算現額967万5千円に対して、調定額、収入済額ともに、967万131円で、化学物質環境汚染実態調査委託金などです。

(衛生費委託金)

(単位：円)

項 目	収入済額
化学物質環境汚染実態調査委託金	4,663,000
広域総合水質調査委託金	2,893,457
NO <sub>x</sub> 等総量削減計画目標達成状況等調査委託金	1,718,634

(財産収入)

次に、112頁、第10款「財産収入」についてご説明します。

第1項「財産運用収入」、第2目「利子及び配当金」のうち、当部関係は、予算現額592万7千円に対して、調定額、収入済額ともに、582万6,705円で、基金運用に伴う利子収入です。

第2項「財産売払収入」、第2目「物品売払収入」のうち、当部関係は、予算現額1万2千円に対して、調定額、収入済額ともに、5万500円で、美術館の目録の売払収入などです。

(寄附金)

116頁の第11款「寄附金」、第1項「寄附金」、第8目「総務費寄附金」のうち、当部関係は、予算現額325万6千円に対し、調定額、収入済額ともに、326万7,614円で、交通安全運動対策寄附金などです。

(総務費寄附金)

(単位：円)

項 目	収入済額
交通安全運動対策寄附金	3,257,614

(繰入金)

120頁、第12款「繰入金」、第2項「基金繰入金」、第1目「基金繰入金」のうち、当部関係としては、財政調整基金、庁舎等整備基金繰入金等から繰入を行ったもので、予算現額59億8,245万1千円に対して、調定額、収入済額ともに、60億1,064万5,067円となっています。

(基金繰入金)

(単位：円)

項 目	収入済額
財政調整基金繰入金	2,752,362,991
庁舎等整備基金繰入金	2,066,870,673
緊急雇用創出事業臨時特例基金繰入金	382,178,514
グリーンニューディール基金繰入金	330,948,000
ふるさと雇用再生特別基金繰入金	161,092,449
環境保全基金繰入金	97,621,821
消費者行政活性化基金繰入金	62,302,962
新しい公共支援基金繰入金	49,983,116
昭和学寮顕彰人材育成基金繰入金	47,489,871
文化振興基金繰入金	39,100,670
高校生修学支援臨時特例基金繰入金	20,654,000

(繰越金)

122頁、第13款「繰越金」、第1項「繰越金」、第1目「繰越金」は、繰越事業に係る歳入で、当部関係では、予算現額、調定額、収入済額ともに、2億2,027万3,807円です。

(諸収入)

126頁、第14款「諸収入」についてご説明します。

第4項「貸付金元利収入」、第19目「奨学金返還金収入」のうち、当部関係は、予算現額14万1千円に対して、調定額、収入済額ともに、14万

1, 996円で、三重県専修学校高等課程修業奨学金返還金です。

130頁、第5項「受託事業収入」、第3目「衛生関係受託事業収入」のうち、当部関係は、予算現額172万1千円に対して、調定額、収入済額ともに、139万3,650円で、四日市港内水準測量受託事業収入です。

134頁、第6項「収益事業収入」、第1目「宝くじ収入」のうち、当部関係は、予算現額1億7,115万6千円に対して、調定額、収入済額ともに、1億6,960万9,128円となっています。これは自治宝くじ収益金の配分によるものです。

136頁、第8項「雑入」、第2目「雑入」のうち、当部関係は、予算現額3,075万9千円に対して、調定額2億321万9,983円、収入済額は自治体国際化協会助成金収入など、3,314万7,076円です。

なお、調定額と収入済額の差額1億7,007万2,907円は、行政代執行経費について、原因者に求償いたしましたが、徴収に至らなかったことによるものなどです。

また、138頁、第3目「過年度収入」のうち、当部関係は、予算現額0円に対し、調定額19億652万8,679円、収入済額43万1,750円で、収入済額は行政代執行の経費について原因者から徴収したものなどです。

なお、調定額と収入済額との差額19億609万6,929円は、行政代執行経費を原因者に求償いたしましたが、徴収に至らなかったことなどによるものです。

同頁、第5目「弁償金」のうち、当部関係は、予算現額0円に対し、調定額2,978万4,153円、収入済額0円です。これは、不法行為による損害賠償を係争中のため、徴収に至っていないものです。

(県債)

次に、142頁、第15款「県債」、第1項「県債」についてご説明します。

第1目「総務債」のうち、当部関係は、予算現額5億1,900万円に対し、調定額、収入済額ともに、5億1,800万円で、新県立博物館整備事業費充当などです。

(総務債)

(単位：円)

項 目	収入済額
新県立博物館整備事業費充当	463,000,000

こころのふるさと斎宮づくり事業費充当	40,000,000
隣保館整備費補助金充当	15,000,000

144頁、第3目「衛生債」のうち、当部関係は、予算現額8億4千万円に対し、調定額、収入済額ともに、7億1,500万円で、最終処分場確保事業費充当などです。

(衛生債)	(単位：円)
項 目	収入済額
最終処分場確保事業費充当	389,000,000
水道事業会計出資金充当	177,000,000
産業廃棄物不法投棄対策事業費充当	136,000,000
アスベスト飛散対策事業費充当	13,000,000

〔一般会計：歳出〕

次に、歳出について、ご説明申し上げます。

一般会計の歳出決算額ですが、環境生活部関係全体で、予算現額232億5,863万7,555円に対して、支出済額222億1,826万9,471円、翌年度繰越額6億4,878万6,300円、不用額3億9,158万1,784円となっています。

(総務費)

194頁、第2款「総務費」についてご説明します。

第5項「生活文化費」のうち、当部関係は、予算現額78億5,675万2,105円に対して、支出済額72億7,766万2,374円、翌年度繰越額4億5,906万円、不用額は1億2,002万9,731円となっています。

同頁の第1目「生活対策費」のうち、当部関係は、予算現額19億8,638万1,100円に対して、支出済額19億6,178万5,654円です。これは、NPO活動支援事業、男女共同参画の推進のほか、職員給与等に要した経費であり、不用額は2,459万5,446円となっています。

(生活対策費)

(単位：円)

事業名	支出済額	主な事業内容
給与費	1,527,796,173	人件費（生活・文化部 172名分）
NPO活動支援事業費	219,483,308	NPO活動支援緊急雇用創 出事業等
NPOとの協働推進事業費	48,539,714	NPOと企業等の連携・協働 推進事業等
企画調整費	43,829,471	部内共通経費等
NPO推進事業費	40,035,300	NPO活動支援推進事業等
政策・方針決定過程への男女 共同参画の推進費	30,902,826	男女共同参画緊急雇用創出 事業等
働く場における男女共同参 画の推進費	25,500,186	働く場における男女共同参 画ふるさと雇用再生事業等
男女共同参画に関する意識 の普及と教育の推進費	17,099,331	男女共同参画普及促進ふる さと雇用再生事業等
安全安心まちづくり事業費	4,917,533	安全安心まちづくり事業等
心身の健康支援と性別に基 づく暴力等への取組費	2,221,792	女性に対する暴力防止総合 推進事業等
家庭・地域における男女共同 参画の推進費	1,460,020	男女共同参画推進サポータ ー事業

196頁、第2目「交通安全対策費」は、予算現額2億1,388万7千円  
に対して、支出済額2億1,158万9,855円です。これは、交通安全運  
動展開事業、交通安全教育・学習推進事業等に要した経費であり、不用額は  
229万7,145円となっています。

(交通安全対策費)

(単位：円)

事業名	支出済額	主な事業内容
交通安全運動展開事業費	156,868,395	交通安全運動推進事業等
交通安全教育・学習推進事業 費	42,407,060	交通安全研修センター管理 運営
交通安全総合対策推進事業 費	7,924,705	交通事故相談事業等
交通弱者の交通事故防止事 業費	4,389,695	交通弱者の交通事故防止事 業



198頁の第3目「文化振興費」は、予算現額22億5,963万7千円に対して、支出済額17億7,529万3,131円です。これは、新県立博物館整備事業、文化創造活動支援事業等に要した経費です。翌年度繰越額は4億5,906万円で、新県立博物館整備にかかる経費です。不用額は2,528万3,869円となっています。

(文化振興費)

(単位：円)

事業名	支出済額	主な事業内容
新県立博物館整備事業費	1,463,524,647	新県立博物館整備事業等
文化創造活動支援事業費	217,129,968	三重県文化振興基金積立金等
県史編さん事業費	63,676,755	県史編さん刊行等
多様な学びと文化による絆づくりプログラム事業費	21,252,066	文化交流機能強化事業等
歴史文化(公文書)保存事業費	4,915,405	歴史文化(公文書)保存事業
広域文化活動支援事業費	4,676,670	地域文化活動発信事業

200頁の第4目「人権施策推進費」は、予算現額5億4,654万1千円に対して、支出済額5億3,946万1,321円です。これは、人権が尊重されるまちづくりの推進事業、人権センター啓発活動推進事業等に要した経費で、不用額は707万9,679円となっています。

(人権施策推進費)

(単位：円)

事業名	支出済額	主な事業内容
人権が尊重されるまちづくりの推進費	429,413,327	人権施策総合推進事業、隣保館運営費等補助等
人権センター啓発活動推進事業費	49,989,474	人権啓発事業等
人権センター管理運営費	49,031,281	人権センター管理運営
人権擁護の推進費	11,027,239	人権相談事業等

202頁の第6目「国際化対応費」は、予算現額2億6,574万1千円に対して、支出済額2億5,424万5,691円です。これは、多文化共生社会の形成、国際交流活動の支援等に要した経費で、不用額は1,149万5,309円となっています。

(国際化対応費)

(単位：円)

事業名	支出済額	主な事業内容
共生社会の形成費	123,759,829	外国人住民支援ふるさと雇用再生事業等
国際交流活動の支援費	100,932,734	旅券発給事務等
外国青年招致事業費(JET青年特別人件費)	16,368,873	国際交流員人件費
国際貢献の推進費	13,184,255	多文化共生啓発・国際理解推進事業

204頁の第7目「消費生活事業費」は、予算現額1億7,493万9,005円に対して、支出済額1億5,798万3,284円です。これは、消費生活相談に係る事業者指導・相談対応強化等に要した経費で、不用額は1,695万5,721円となっています。

(消費生活事業費)

(単位：円)

事業名	支出済額	主な事業内容
消費生活総務費	82,138,587	消費者行政活性化基金事業等
給与費	49,805,173	消費生活センター人件費(6名分)
事業者指導・相談対応強化費	25,422,602	相談対応強化等

206頁の第8目「総合文化センター費」は、予算現額18億2,143万5千円に対して、支出済額18億603万1,808円です。これは、文化会館における公演等の事業及び生涯学習センター、図書館の管理運営等に要した経費で、不用額は1,540万3,192円となっています。

(総合文化センター費)

(単位：円)

事業名	支出済額	主な事業内容
総合文化センター管理運営費	1,512,784,678	総合文化センター管理運営等
図書館費	232,358,140	図書館管理運営等
文化会館事業費	46,172,000	文化会館事業
生涯学習センター費	14,716,990	生涯学習センター管理運営等

同頁の第9目「博物館費」は、予算現額5,752万1千円に対して、支出済額5,458万7,151円です。これは、博物館管理運営及び移動展示事業等に要した経費で、不用額は293万3,849円となっています。

208頁の第10目「美術館費」は、予算現額2億6,004万6千円に対して、支出済額2億5,208万8,037円です。これは、美術館管理運営及び美術展開催等に要した経費で、不用額は795万7,963円となっています。

210頁の第11目「斎宮歴史博物館費」は、予算現額2億7,062万4千円に対して、支出済額2億6,459万6,442円です。これは、斎宮歴史博物館管理運営及び特別展開催等に要した経費で、不用額は602万7,558円となっています。

(斎宮歴史博物館費)

(単位：円)

事業名	支出済額	主な事業内容
斎宮歴史博物館費	149,032,981	斎宮歴史博物館管理運営等
斎宮跡保存対策費	115,563,461	こころのふるさと斎宮づくり事業等

(衛生費)

次に、282頁、第4款「衛生費」についてご説明します。

第6項「環境保全費」のうち、当部関係は、予算現額66億6,167万4,450円に対して、支出済額62億8,427万602円、翌年度繰越額1億8,972万6,300円、不用額は1億8,767万7,548円となっています。

同頁の第1目「環境総務費」は、予算現額21億4,770万7千円に対して、支出済額21億1,934万9,064円です。これは、環境保全関係職員の人件費、環境学習情報センター運営費等に要した経費であり、不用額は2,835万7,936円となっています。

(環境総務費)

(単位：円)

事業名	支出済額	主な事業内容
環境保全関係給与費	1,667,476,801	人件費（環境森林部 175名分）
環境保全総務費	397,754,667	部内共通経費等

環境学習情報センター運営費	35,569,400	環境学習情報センターの管理運営等
環境総合情報システム運営費	7,497,622	環境総合情報システムの運営等
環境経営推進事業費	6,031,441	環境経営大賞運営事業等
国際環境協力推進費	4,111,211	河南省環境保全支援事業

284頁の第2目「廃棄物対策費」は、予算現額11億5,946万6,450円に対して、支出済額9億759万4,882円です。これは、最終処分場確保事業、不法投棄等の是正推進事業等に要した経費です。翌年度繰越額は1億8,972万6,300円で、同じく最終処分場確保事業、不法投棄等の是正推進事業等にかかる経費です。廃棄物対策費としての不用額は6,214万5,268円となっています。

(廃棄物対策費)

(単位：円)

事業名	支出済額	主な事業内容
最終処分場確保事業費	388,671,780	最終処分場建設に対する補助等
不法投棄等の是正推進事業費	196,046,063	不適正処理事案のうち、継続的なモニタリングが必要な事案に関する地下水の水質調査等
環境修復事業費	163,340,977	産業廃棄物の不適正処理に係る行政代執行等
廃棄物適正処理推進事業費	71,698,664	廃棄物の適正処理を推進するための指導やP.C.B廃棄物対策等
産業廃棄物監視指導事業費	36,143,676	不適正処理防止のための排出事業者、処理業者等に対する監視指導等
最終処分場周辺環境整備事業費	20,261,650	県内管理型最終処分場の周辺環境整備等
資源循環システム構築事業費	15,626,950	使用済自動車の適正な処理指導等
産業廃棄物適正管理推進事業費	5,970,687	産業廃棄物の多量排出事業者等の適正処理計画の策定及び自主情報公開の推進等

「ごみゼロ社会」実現推進事業費	4,239,363	「ごみゼロ社会実現プラン」の推進等
不法投棄等の未然防止・是正の推進事業費	3,371,076	不適正処理事案の早期発見、早期是正のための監視・指導支援システムの活用等
認定リサイクル製品普及等事業費	1,152,840	三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく製品認定、既認定リサイクル製品の安全性再確認調査等
産業廃棄物処理体制健全化推進事業費	1,071,156	電子マニフェストの導入促進等

286頁の第3目「環境指導費」は、予算現額32億2,291万9千円に対して、支出済額31億2,679万7,769円です。これは、水道事業会計支出金のほか、生活排水対策、観測調査等に要した経費であり、不用額は9,612万1,231円となっています。

(環境指導費)

(単位：円)

事業名	支出済額	主な事業内容
水道事業会計支出金	2,189,635,000	県企業庁水道事業会計への出資等
生活排水対策費	432,824,015	浄化槽の設置にかかる補助及び各種啓発事業の実施等
観測調査費	104,976,299	テレメータシステムによる大気汚染の常時監視等
水環境保全対策費	97,377,071	公共用水域及び地下水の常時監視等
地球温暖化対策普及事業費	88,313,551	グリーンニューディール基金を活用した県施設及び市町の公共施設の省エネ化等
自動車環境対策費	51,726,324	次期三重県自動車NOx・PM総量削減計画(中間案)の策定等
地球温暖化防止推進事業費	24,532,208	三重県版小規模事業所向け環境マネジメントシステム(M-EMS:ミームス)の普及等

ダイオキシン類等化学物質対策推進事業費	16,855,113	ダイオキシン類の環境調査や規制対象工場への立入検査等
アスベスト飛散対策事業費	13,857,621	アスベストによる健康被害者救済基金への拠出等
大気環境保全対策費	12,436,339	規制対象工場への立入検査、光化学スモッグの緊急時の対応等
地盤沈下対策費	11,110,518	地盤沈下の状況を把握するため水準測量、地下水位の観測等
土壌汚染対策費	10,298,083	届出に対する行政指導及び土壌汚染状況調査等
騒音、振動、悪臭等対策費	5,359,308	騒音、振動、悪臭に対する規制、指導のための立入検査等
地球温暖化防止に向けた環境教育推進事業費	3,937,500	環境教育推進のための小学6年生を対象としたDVDとリーフレットの制作等
水道指導監督費	2,616,508	水道施設の整備、事業経営の指導監督等
水道台帳整備及び水道地図作成事業費	1,902,094	水道台帳の整備及び水道地図の作成等
水質規制費	1,459,924	規制対象工場への立入検査及び行政指導等

同頁の第4目「自然保護費」のうち、当部関係は、予算現額232万円に対して、支出済額216万2,915円です。これは、温泉法施行に要した経費であり、不用額は15万7,085円となっています。

290頁の第6目「環境試験研究費」は、予算現額1億2,926万2千円に対して、支出済額1億2,836万5,972円で、保健環境研究所の管理運営や行政検査・調査研究等に要した経費であり、不用額は89万6,028円となっています。

(環境試験研究費)

(単位：円)

事業名	支出済額	主な事業内容
環境試験研究管理費	122,605,001	保健環境研究所の管理運営、検査分析機器の維持、整備等

大気環境保全技術開発費	5,024,414	大気汚染防止法等に基づく 行政検査等
-------------	-----------	-----------------------

(教育費)

次に、460頁、第10款「教育費」についてご説明します。

第8項「私学振興費」、第1目「私学振興費」は、予算現額87億4,021万1千円に対して、支出済額86億5,633万6,495円です。これは、私立高等学校等の経常的経費への補助金及び私立学校の教育振興を図るための補助金等に要した経費で、不用額は8,387万4,505円となっています。

以上で、環境生活部関係の平成23年度歳入歳出決算の概要説明を終わらせていただきます。よろしくご審議たまわりますようお願い申し上げます。